

芭蕉元祿事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成三十年四月度 入選句（投稿総数九百七十七句・一般投句数六百二十句）

特選

選者 大橋 庄一郎

センバツや球場遠き岐阜の春 高知県須崎市 野中 泰風

先の選抜高校野球に愛知県は二校、三重県は二校、滋賀県は三校出場したのに、岐阜県は一校も出場出来なかった、今迄には無い事で残念に思はれたのでしよう。岐阜県の高校野球はよく活躍したものだつたのに出場すら出来なかった。中句の球場遠きは甲子園に出場出来なかつたのを残念に思はれて上手によまれたよい句です。

羽生選手のW快拳梅開く 大垣市 在間 瑠子

フィギュアスケートの羽生結弦選手はソチ五輪に続きピョンチャン五輪でも優勝され金メダルを獲得され、日本中を喜ばせて頂けた。中句でW快拳とよまれてますが、二度の金メダルを獲られた事は、天性は素よりの事ですがその上に大変な練習努力を重ねられた結果で有り、下句の梅開くが生きてるよい句です。

担任を御輿に担ぎ卒業す 大垣市 傍島 隆

高山市東山中学校では恩師に三年間の感謝を伝える伝統の「卒業みこし」が今年も披露された。卒業する三年生の生徒127人は、この日「担任」に内緒でクラスごとに放課後集まって「自主製作した」という手作りみこし四基に恩師を乗せ、在校生や保護者の歓声と拍手に包まれた花道を担ぎ歩いた。この卒業みこしは三十年前から行はれてる有名な行事をよまれた佳句です。

秀逸

春陽さしガラス戸に浮く子の手形 不破郡垂井町 北村 廣美

親のあと隠れるよふに入学子 安八郡神戸町 早津 郁男

寄り添ひて心ひとつに花筏 京都府京都市 石田 一美

踏まれても微笑むごとき鼓草 不破郡垂井町 児玉 信子

四世代いつまで続くひな祭り 京都府宇治市 椎原 園美

着物きて歳を忘れる抹茶の席 大垣市 佐竹 三千雄

山を見て人見て歩き花疲 大垣市 佐久間 美佐子

花むしろ園児の昼餉車座に 大垣市 森川 きよ子

夕ぐれの風にふらここひとりゆれ 大垣市 秋山 くに子

春風や耳に優しき京言葉 福岡県福岡市 大津 英世

入選

嫁ぐ娘の肩に舞ひ散るなごり雪  
 大垣市 奥田 和子  
 水澄みて川底白き石光る  
 大垣市 松野 孝子  
 大垣や百年祝ふ花万朶  
 安八郡神戸町 高橋 日出美  
 大垣市 伊藤 琴晶  
 春こよみ万感胸に母校去る  
 大垣市 大角 信華  
 土手を行く園児の声や四温光  
 大垣市 田中 紫香  
 養老郡養老町  
 婚約のとのふ便り梅日和  
 大垣市 柳江 憲男  
 大垣市  
 屋形舟水にうかんでたのしそう  
 愛知県名古屋市 伊藤 龍介  
 又来るよ初夏の頃に大垣へ  
 大垣市 早崎 美弥子  
 新入生挨拶詰まる里訛  
 大垣市 工藤 則之  
 ゆつたりと花びら流す川面かな

入選

メダル追え怪我なきように雪五輪  
 大垣市 藤岡 啓子  
 春めくやパステル色の服ならべ  
 大垣市 平野 ヒサエ  
 猫が猫呼び出す声や月朧  
 揖斐郡池田町 木塚 しょう  
 ドッチボールあの子に届け春の風  
 大垣市 娑婆だ娑婆  
 声高くふらここゆるる女の児  
 大垣市 川瀬 喜梅古  
 大垣市 川瀬 喜梅古  
 類染める淡き思ひ出著莪の花  
 大垣市 中山 あや子  
 不破郡垂井町 川瀬 慶泉  
 子ら遊び御紋も消えし難調度  
 三重県四日市市 後藤 允孝  
 彼岸桜満開前といふ見頃  
 埼玉県春日部市 西 水夢  
 探梅や御朱印帳は懐へ

選者吟

春一番百幹の竹騒がせて

庄一郎